



美浦中生 北海道へ交流派遣

7月25日から27日までの3日間、美浦中学校1・2年生16名とかわち学園8年生3名が北海道有数の馬産地である浦河町を訪れ、浦河町内の生徒と交流しました。

北海道浦河町はJRA日高育成牧場のほか、多くの競走馬牧場があり、「競走馬産地が近くにある地域」を共通点に、相互交流ができればと今年度から事業をスタートさせました。事業では育成牧場での乗馬体験や施設見学を中心とし、アイヌ文化博物館の見学やカールリング競技なども体験しました。事業に参加した生徒は、「将来は競走馬に関わる仕事に就きたい。育成牧場で競走馬との接し方を学習できたこと、北海道の大自然やアイヌ文化など特有の文化に触れることができた大変有意義だった。」と感想を述べていました。

むらの話題

地域の話題をお待ちしています

■総務課・広報係

☎029-885-0340 (内) 205



美浦村建設業協会が 草刈りボランティア実施



8月2日、美浦村建設業協会(栗山秀樹会長)は、村役場庁舎脇の国道125号バイパス陸橋付近の草刈を行いました。連日の猛暑に見舞われる中、同協会に所属している事業者から15社総勢37名の方が参加され、バイパス進入路脇の急斜面や陸橋付近の擁護壁の生垣等、除草作業が難しい場所の雑草をきれいに刈り取ってくださいました。終始厳しい暑さの中の作業、ありがとうございました。

恒例「美浦の日」開催！



8月10日、県立カシマサッカースタジアムにおいて鹿島アントラーズFCフレンドリータウンデイズ「美浦の日」が開催されました。当日は、美浦村在住・在勤・在学の方は、この日行われる横浜F・マリノス戦を招待または優待価格で観戦することができ、たくさんの方が来場しました。

試合開始前のイベントにはみほ一すやターフィーが登場し会場を盛り上げ、それに応えるように試合でも鹿島アントラーズが勝利をおさめました。

子ども議会開催



7月24日、第4回美浦村子ども議会が開催され、美浦中学校の2・3年生17名が子ども議員や議会事務局局長となり一般質問を行いました。子ども議員たちはこの日のために打合せと練習を重ねており、緊張した面持ちながらも堂々とした態度で一般質問を終えました。

質問内容は「日常生活で感じたこと」「興味・関心をもっていること」等が多く、子ども議員からは「美浦村について考える良い機会になった」との声が聞かれました。

◆質問内容等の詳細については「議会だより令和元年11月1日号」にて特集する予定です。

歴史講座「戦争の体験を語る」を開催しました

8月10日、文化財センターにおいて歴史講座「戦争の体験を語る」を開催しました。

戸田市出身で現在美浦村在住の海野俊雄さんが、「戦時下の人生」というテーマで、ご自身の戦争体験を語ってくれました。太平洋戦争の前後に少年時代を生きた海野さんは、子どもの頃に学校で受けた教育や海野さんが出会った航空隊の方々の様子など、その時代を生きて、当時感じたことをわかりやすくお話してくださいました。戦争がどのようなものであるか、そして平和について考えさせられる深い内容でした。戦争を経験された方から直接お話を聞く機会が少なくなっている中で大変貴重な機会となりました。



水害から地域を守る！



6月15日、木原地区霞ヶ浦沿岸の堤防において、水防訓練が実施されました。この訓練は、美浦村・阿見町・稲敷市の消防団員が合同で毎年行っているもので、今年は美浦村が訓練会場となりました。訓練に参加した75名の消防団員は、本番さながらの大雨の中で、想定した災害に応じた水防工法を習得しようと、緊張感を漂わせながら訓練を受けていました。

消防団員の皆さん、地域の安全のためによろしくをお願いします。

夏休みに親子で縄文体験

文化財センターでは7月26日から28日の3日間、夏の縄文体験を開催しました。縄文土器や縄文クッキー、まが玉、さきおり、どんぐり時計などの体験コーナーでは、家族みんなで楽しく体験を楽しんでいました。また、8月1日にはみほちゃん広場・みほっこ勉強会の子どもたちが訪れて、どんぐりカレンダー作りや土笛作りをしました。



『みほ一す』が美浦村を全国にPR!!

ゆるキャラグランプリ2019

ゆるキャラさんたちの一年に一度のお祭り「ゆるキャラ®グランプリ」に今年もみほ一すが参戦しています。
みなさん、応援よろしくお願いします！

10月25日(金)午後6時まで1人1日1票、投票ができます。
※投票には毎年初回のみID登録が必要です。

ゆるキャラグランプリで
検索、またはQRコード
で投票ページにアクセス！

ゆるキャラグランプリ

検索



■問合せ 企画財政課 ☎029-885-0340 (内線208)

